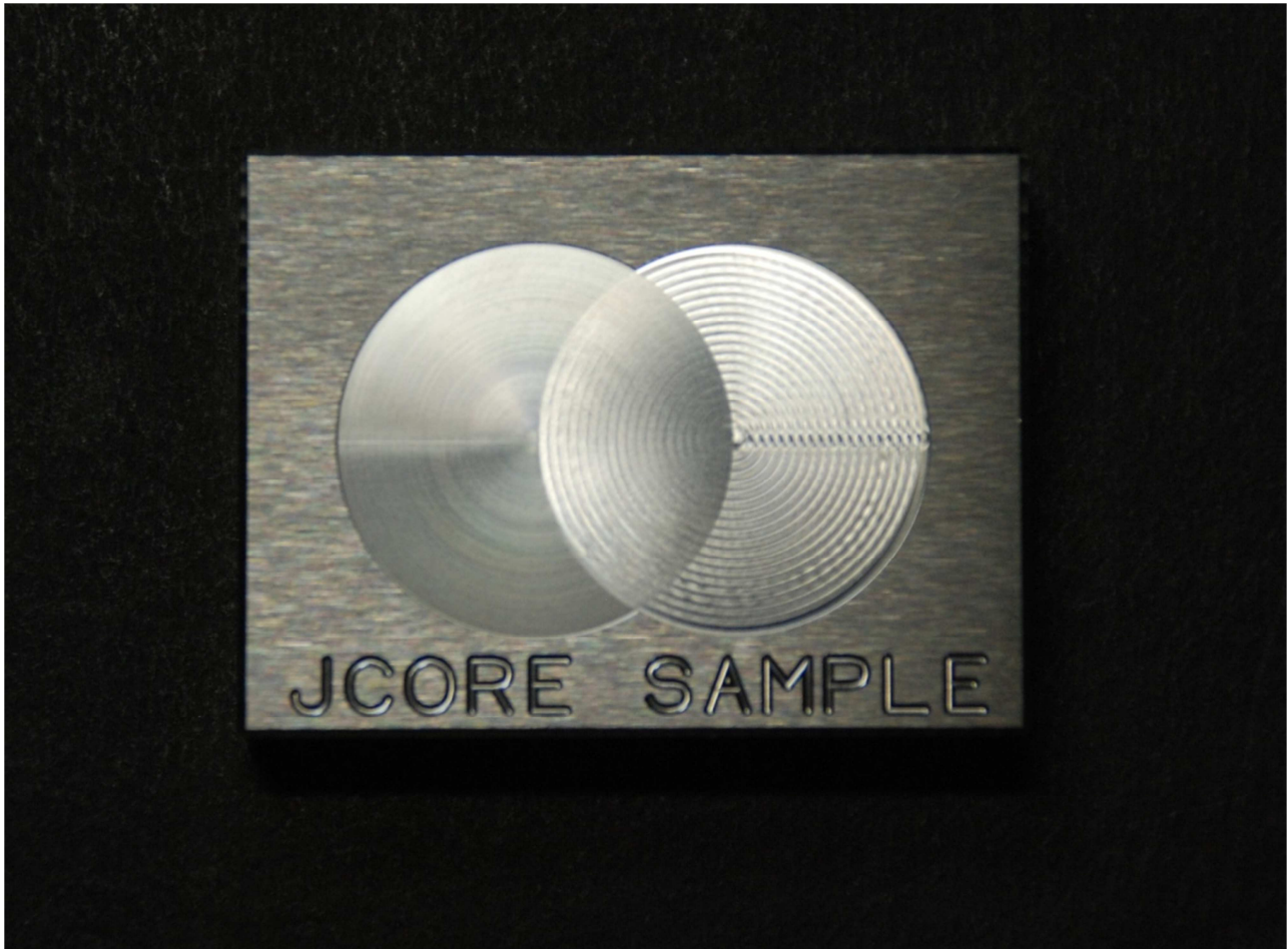




ジェイコアの通信機能を用いた全自動運転にて製作されたワーク



左 0.5Rボールエンドミル 右 0.5Rラジアスエンドミル

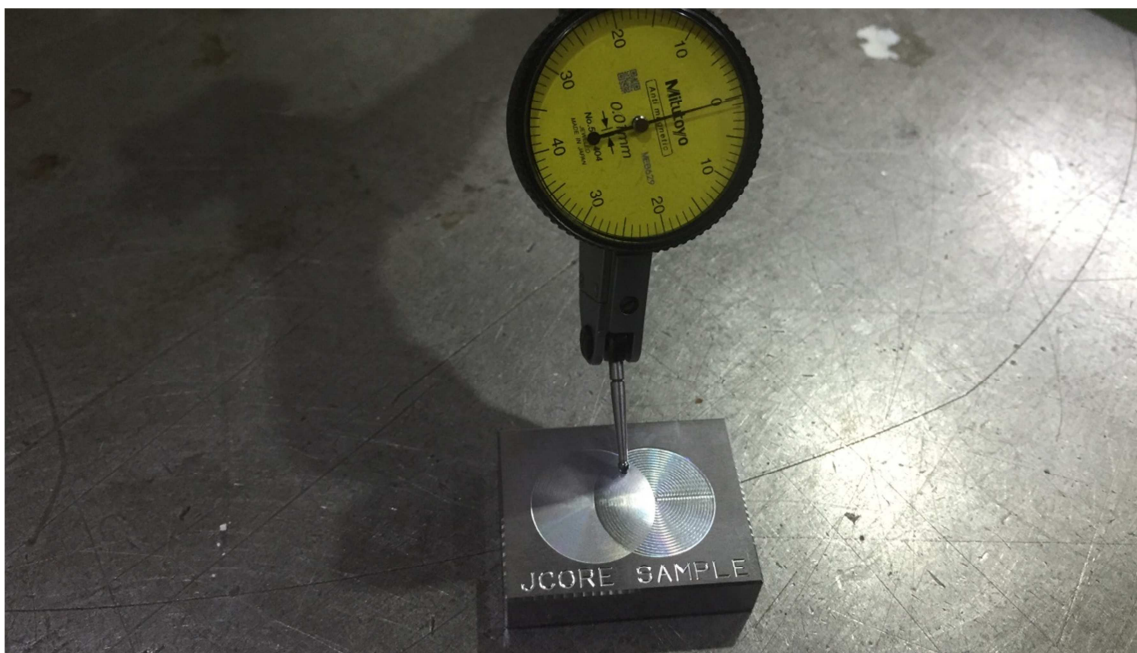
ジェイコアの通信機能を使用して、**全自動運転で製作されたサンプルピースです。**  
サチュレーションチェックを自動で行い、主轴の伸びが止まった時点で測定を行いNC側にデータを転送いたしますので上の写真のように段差なく完全自動運転での製作が可能です。

また、加工完了時にももう一度測定を行い、折損・摩耗チェックも自動で行います。チェックで異常が発見された場合は、同じツールにATC信号を出力し、同一ツールの最初から加工を行わせるパターンと、プログラムを停止させ担当者にメール配信を行うパターンが選べます。24時間無人運転が簡単に可能になります。

ご希望が御座いましたら、ショールーム等で目の前で実演いたします。またビデオ等も御座いますので、お気軽にお問い合わせいただければ幸いです。

株式会社ジェイネット ジェイコア開発チーム 048-973-1030

ご覧のとおり段差は全く発生しません。



国産の殆どの機種で再現実験をしております。